

## 10月6日(火) 金木犀(キンモクセイ)の香り



10月になって校内に入るとどこからかいい香りがしてきます。武道場の横に2年前に植えた金木犀(キンモクセイ)のオレンジ色の花が今満開です。

金木犀(キンモクセイ)の花言葉は、「謙虚」「謙遜」「陶醉」「初恋」。金木犀(キンモクセイ)の花言葉の「謙虚」は、その甘くすばらしい香りに反して、控えめな小さい花をつけることにちなんでいると言われています。また、「気高い人」の花言葉は、雨が降るとその芳香を惜しむことなく、潔く花を散らせることに由来するそうです。

人はいつの時でも「謙虚さ」を忘れてはいけません。「謙虚さ」を忘れてしまったら、その人の「伸び」はストップしてしまいます。「もう少し早く・・・」「もう少し上手に・・・」という謙虚な気持ちが人を成長させていくのだと思います。キンモクセイのあの花の香りには、そんな思いが込められているのだと言うことを教えてもらいました。

金木犀(キンモクセイ)の花が咲くこの時期、夏の暑さもおさまり過ごしやすい時期になります。あんなに青かったコキアもだいぶ色づいてきました。サルビアも今、真っ赤に染まっています。もし時間がありましたら、お寄り下さい。お待ちしております。